

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	4	年	学期	前期	○	後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				
D401	ブランド企画Ⅲ							60				
担当教員	澤山 莉那				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	イタリアの服飾専門学校への留学を経て日本の大手セレクトショップにてVMD・企画・バイヤーなどを経験。アパレル市場のマーケティングを踏まえたデザインの視点と海外で得たクリエイティブな発想で学生の創造力を広げる指導を行う。										
講義目的												
三年次に立ち上げたブランドをさらに進化させて、もう1シーズンのコレクションを実施。卒業コレクションも兼ねて、SHOWアップした見せ筋商品から、リアルな商品を織り交せて展開する。												
授業内容												
三年次に立ち上げたブランドを見直し、ブランド修正からスタート。ブランドのターゲットがあっているか、コンセプトは擦れていないかを確認したのちにトレンド分析、社会動向分析、シーズンコンセプトをもとにデザイン展開と商品クオリティーを考えながら企画する。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	40	MYブランドコレクション 7					ブランドの見直し <ul style="list-style-type: none"> ● イメージターゲットとリアルターゲット見直し ● リアルターゲットのライフスタイル見直し ● トrend分析とシーズンコンセプト設定 ● シーズンコンセプトの決定 ● トレンチコート研究 ● ニット研究 ● コンテスト研究 					
2	20	MYブランドコレクション 8					スタイリングデザイン <ul style="list-style-type: none"> ● テクニック&スタイリングデザイン ● スタイリングを意識し構成 ● コンテストデザイン 					
留意事項												
コレクションデザインⅡに引き続く授業												
教材												
最終到達目標												
学習法												
評価方法及び評価割合												
MYブランドの確立し、そのコレクションを卒業作品発表会にて発表する。		自らアイデアの研究、実験、研究を繰り返しデザインを発想し、担当教員とミーティングを重ね方向性を定めながら、最終的なデザインを完成させる					取組姿勢			25%		
							提出物			25%		
							習熟度(到達目標に対して)			50%		

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	4	年	学期	前期	○	後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				
D402	コレクションデザインⅡ・実習							60				
担当教員	杉山 晶				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	婦人服アパレルのニットデザイナー職を経てフリーランスデザイナーとして大手セレクトショップの企画デザインなど様々なデザイン業務に従事。イタリアのファッションスクールに留学し、訪米のデザイン発想のリサーチ手法を学ぶ。授業では、既存のデザイナーのデザイン発想を研究。様々な視点でリサーチし、クリエイティブなコレクションデザイン表現につなげている。										
講義目的												
ブランド企画Ⅲの演習と実習 デザイン・パターン・縫製の研究												
授業内容												
MY ブランド制作の研究 デザイン～制作まで様々な観点で実験と研究を繰り返し担当教員とディスカッションしてMY ブランド製品を確立させる。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	60	MY ブランドコレクション 研究					デザイン・パターン・縫製研究 ● デザイン インスピレーションリサーチとアート実験 ● パターン ドレーピングにて立体構成研究 ● 縫製 テクニック&テキスタイル実験と様々な縫製テクニックの研究					
留意事項												
コレクションデザインⅡから引き続く教科												
教材												
最終到達目標												
学習法												
評価方法及び評価割合												
MY ブランドの確立し、そのコレクションを卒業作品発表会にて発表する。		自らアイデアのリサーチ、実験、研究を繰り返しデザインを発想し、担当教員とミーティングを重ね方向性を定めながら、最終的なデザインを完成させる					取組姿勢			25%		
							提出物			25%		
							習熟度(到達目標に対して)			50%		

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	4	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
D403	コレクションパターン研究							60				
担当教員	上等 峰子				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	大手デザイナーブランド専属パタンナーとしてトワールチェック、仕様書作成、サンプルチェック等に幅広く携わり、東京コレクションで新ブランドの立ち上げに参加。授業では、パターンメイキングの基礎を基に、各アイテムのシルエット展開やディテールパターンの操作法をパターンメイキングからトワールの組み立てを繰り返しながら学ぶ。並行してドレーピング手法も習得する。										
講義目的												
コレクションブランドの確立の為に、各アイテムに必要なシルエットやディテールのパターンメイキングの知識と技術を習得する。												
授業内容												
各アイテムのスローパーや有り型を使用して、パターンメイキングからトワール組み立て、確認、修正の繰り返しをしながら、パターンを完成する。また縫製に必要な工業用パターンも作成する。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	15	トレンチコート研究 (ベーシック)					既存コートによるパターン・仕様研究からのパターン作成					
							トワールの組み立て確認とパターン修正					
							トワール再組み立てモデル着用チェックとパターン修正					
							完成パターン作成と工業用パターン作成					
2	15	トレンチコート研究 (応用)					パターンメイキング実習					
							トワール組み立て確認とトワール修正					
							トワール再組み立てモデル着用チェックとパターン修正					
							完成パターン作成と工業用パターン作成					
3	30	ブランドコレクション					スタイリング別、各アイテムシルエットパターンメイキング実習					
							トワール組み立て確認とトワール修正					
							パターン修正と完成パターン作成、縫製実習					
留意事項												
デザイン画に基づいて、パターンメイキングやトワール組み立てを各自の研究時間内で制作しておく。												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
パターンメイキング技術を通してデザイン画と同じ、シルエットやディテールのトワールとパターンの良否判断が出来る。				パターンメイキング手法とトワール修正法を学びながら、次のアイテムに応用出来る技術を身に付ける				デザイン画からのトワールの完成度			50%	
								パターンの完成度			50%	

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名					
分類	必修	○	選択	配当学年	4	年	学期	前期	後期	○
講座コード	授業科目名						授業時間数			
D403	コレクションパターン研究						60			
担当教員	上等 峰子				科目区分	講義		演習	○	実習
実務経験のある教員等による授業科目	○	大手デザイナーブランド専属パタンナーとしてトワールチェック、仕様書作成、サンプルチェック等に幅広く携わり、東京コレクションで新ブランドの立ち上げに参加。授業では、パターンメイキングの基礎を基に、各アイテムのシルエット展開やディテールパターンの操作法をパターンメイキングからトワールの組み立てを繰り返しながら学ぶ。並行してドレーピング手法も習得する。								
講義目的										
コレクションブランドの確立の為に、各アイテムに必要なシルエットやディテールのパターンメイキングの知識と技術を習得する。										
授業内容										
各アイテムのスローパーや有り型を使用して、パターンメイキングからトワール組み立て、確認、修正の繰り返しをしながら、パターンを完成する。また縫製に必要な工業用パターンも作成する。										
授業計画及び学習課題										
項目	回数	内容				学習課題				
1	18	ブランドコレクション				1～3スタイリングまでのパターンメイキング実習				
						トワール組立て確認とトワール修正				
						パターン修正後、モデル着用のトワール組立てモデル着用トワールチェック				
2	18	ブランドコレクション				4.5スタイリングのパターンメイキング実習				
						トワール組立て確認とトワール修正				
						パターン修正後、モデル着用トワール組立てモデル着用トワールチェック				
3	24	ブランドコレクション				1～5までのパターン修正、トワール再組立て確認				
						パターン修正後、完成パターン作成				
						縫製仕様と工業用パターン作成				
デザイン画に基づいて、パターンメイキングやトワール組み立てを各自の研究時間内で制作しておく。										
教材										
最終到達目標										
学習法										
評価方法及び評価割合										
パターンメイキング技術を通してデザイン画と同じ、シルエットやディテールのトワールとパターンの良否判断が出来る。		パターンメイキング手法とトワール修正法を学びながら、次のアイテムに応用出来る技術を身に付ける				デザイン画からのトワールの完成度			50%	
						パターンの完成度			50%	

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	4	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
D404	サンプル生産研究							30				
担当教員	下岸 貴美子				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	OEM(相手先ブランドの企画・生産)メーカーでサンプルメーカーとして勤務。授業では、デザイナーの世界観を表現するため特殊素材やニット企画、編立等を研究し、学生独自の世界観を引き出しアート感覚なクリエイティブ作品制作を指導。										
講義目的												
自身のパーソナルな部分を掘り起こしつつ、マイブランドの立ち上げに向けて、リアルターゲットを明確にし、アートとリアルの中間地点を探り、商品としての服を考え商品力の展開力を学ぶ。												
授業内容												
マイブランドの立ち上げに向けて、ディティール研究や素材の研究を行い商品を作成する。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	14	マイブランド研究					コレクションで使用する素材の研究 使用素材からディティールの研究 縫い代始末研究					
2	16	コレクション作品 2体					トワール縫製 トワールチェック パターン修正 縫い代始末を考えた工業用パターン作成 コレクション作品2体の縫製					
留意事項												
教材												
大阪文化服装学院編「サンプルメイキング」(大阪文化服装学院)												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
自らの世界観を前面に落とし込みアート感を打ち出したクリエイティブな作品が出来る				講義 課題作成				素材研究		20%		
								コレクション作品2体		80%		

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	4	年	学期	前期		後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				
D404	サンプル生産研究							30				
担当教員	下岸 貴美子				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	OEM(相手先ブランドの企画・生産)メーカーでサンプルメーカーとして勤務。授業では、デザイナーの世界観を表現するため特殊素材やニット企画、編立等を研究し、学生独自の世界観を引き出しアート感覚なクリエイティブ作品制作を指導。										
講義目的												
自身のパーソナルな部分を掘り起こしつつ、マイブランドの立ち上げに向けて、リアルターゲットを明確にし、アートとリアルの中間地点を探り、商品としての服を考え商品力の展開力を学ぶ。												
授業内容												
マイブランドの立ち上げに向けて、ディティール研究や素材の研究を行い商品を作成する。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	30	卒業コレクション作品 5体					トワール縫製 トワールチェック パターン修正 縫い代始末を考えた工業用パターン作成 コレクション作品2体の縫製					
留意事項												
教材												
大阪文化服装学院編「サンプルメイキング」(大阪文化服装学院)												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
自らの世界観を前面に落とし込みアート感を打ち出したクリエイティブな作品が出来る				課題作成				コレクション作品 5体		100%		

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	4	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
D405	商品企画生産Ⅲ・実習							60				
担当教員	下岸 貴美子				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	OEM(相手先ブランドの企画・生産)メーカーでサンプルメーカーとして勤務。授業では、デザイナーの世界観を表現するため特殊素材やニット企画、編立等を研究し、学生独自の世界観を引き出しアート感覚なクリエイティブ作品制作を指導。										
講義目的												
ブランド企画Ⅱの演習と実習 デザイン・パターン・縫製の研究												
授業内容												
MY ブランド制作の研究 デザイン～制作まで様々な観点で実験と研究を繰り返し担当教員とディスカッションしてMY ブランド製品を確立させる。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	60	MY ブランドコレクション 研究					デザイン・パターン・縫製研究 ● デザイン インスピレーションリサーチとアート実験 ● パターン ドレーピングにて立体構成研究 ● 縫製 テクニック&テキスタイル実験と様々な縫製テクニックの研究					
留意事項												
コレクションデザインⅡから引き続く教科												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
MYブランドの確立し、そのコレクションを卒業作品発表会で発表する。				自らアイデアの研究、実験、研究を繰り返しデザインを発想し、担当教員とミーティングを重ね方向性を定めながら、最終的なデザインを完成させる				取組姿勢		25%		
								提出物		25%		
								習熟度(到達目標に対して)		50%		

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	4	年	学期	前期		後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				
D405	商品企画生産Ⅲ・実習							60				
担当教員	下岸 貴美子				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	OEM(相手先ブランドの企画・生産)メーカーでサンプルメーカーとして勤務。授業では、デザイナーの世界観を表現するため特殊素材やニット企画、編立等を研究し、学生独自の世界観を引き出しアート感覚なクリエイティブ作品制作を指導。										
講義目的												
ブランド企画Ⅱの演習と実習 デザイン・パターン・縫製の研究												
授業内容												
MY ブランド制作の研究 デザイン～制作まで様々な観点で実験と研究を繰り返し担当教員とディスカッションしてMY ブランド製品を確立させる。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	60	MY ブランドコレクション 研究					デザイン・パターン・縫製研究 ● デザイン インスピレーションリサーチとアート実験 ● パターン ドレーピングにて立体構成研究 ● 縫製 テクニック&テキスタイル実験と様々な縫製テクニックの研究					
留意事項												
コレクションデザインⅡから引き続く教科												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
MYブランドの確立し、そのコレクションを卒業作品発表会で発表する。				自らアイデアのリサーチ、実験、研究を繰り返しデザインを発想し、担当教員とミーティングを重ね方向性を定めながら、最終的なデザインを完成させる				取組姿勢		25%		
								提出物		25%		
								習熟度(到達目標に対して)		50%		

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名								
分類	必修	○	選択		配当学年	4	年	学期	前期	○	後期		
講座コード	授業科目名							授業時間数					
D406	ク `ラフィックテ `サ `インIII・WEB II							30					
担当教員	藤井 桜子				科目区分	講義		演習	○	実習			
実務経験のある教員等による授業科目	○	芸術大学情報デザイン学科出身。現在、フリーランスとして活動中。代表的なクライアントとして、百貨店、企業、プロスポーツなど。授業では、ブランドプロモーションに必要な各種ツールの作成方法やポートフォリオ制作の指導を行う。											
講義目的													
アパレル業界において広く利用されている、コンピューターによるデザインやプレゼンテーション資料作成のスキルは必須である。就職活動・トレンドを加味した提案資料や卒業作品で取り組む自己ブランドに関連するコンピューター作業がスムーズに実践できるように応用力を高める。													
授業内容													
就職活動に活用できるポートフォリオやプレゼンテーション資料の作成、マイブランドを運営していく上で必要な各種プロモーショングッズとホームページ制作をAdobeイラストレータ、フォトショップ等のアプリケーションを使用した演習する。													
授業計画及び学習課題													
項目	回数	内容					学習課題						
1	2	就職対策					トレンド情報からマップを作成する						
2	2	就職対策					トレンド情報からマップを作成する						
3	2	就職対策					トレンド情報からロゴを作成する						
4	2	就職対策					トレンド情報からアイテムを作成する						
5	2	就職対策					トレンド情報からアイテムを作成する						
6	2	就職対策					アイテムから仕様書を作成する						
7	2	就職対策					作成した内容をプレゼンテーションする						
8	2	就職対策					作成した内容をプレゼンテーションする						
9	2	ホームページ作成					コレクションブランドのWEBサイトの調査研究						
10	2	ホームページ作成					調査研究した結果をマップにまとめる						
11	2	ホームページ作成					フォトショップを使用してカンパを作成する						
12	2	ホームページ作成					カンパに基づいたホームページ作成						
13	2	ホームページ作成					カンパに基づいたホームページ作成						
14	2	ホームページ作成					カンパに基づいたホームページ作成						
15	2	ホームページ作成					カンパに基づいたホームページ作成						
留意事項													
興味をもって課題練習に取り組み、操作が覚えられるまで繰り返し実践すること。遅刻・欠席(公欠の場合も)等で授業に遅れた時は、次の授業時間までに、必ず自習しておくこと。													
教材													
最終到達目標													
学習法													
評価方法及び評価割合													
Adobeイラストレータ、フォトショップを操作して、マップや商品提案ができる。マイブランドのホームページを作成することができる。					Appleコンピューターを使用した実技 口頭発表					定期課題			50%
										小課題			40%
										プレゼンテーション			10%

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	4	年	学期	前期		後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				
D406	ク「ラフィックテ「サ「インⅢ・WEBⅡ							30				
担当教員	藤井 桜子				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	芸術大学情報デザイン学科出身。現在、フリーランスとして活動中。代表的なクライアントとして、百貨店、企業、プロスポーツなど。授業では、ブランドプロモーションに必要な各種ツールの作成方法やポートフォリオ制作の指導を行う。										
講義目的												
アパレル業界において広く利用されている、コンピューターによるデザインやプレゼンテーション資料作成のスキルは必須である。就職活動・トレンドを加味した提案資料や卒業作品で取り組む自己ブランドに関連するコンピューター作業がスムーズに実践できるように応用力を高める。												
授業内容												
マイブランドを運営していく上で必要な各種プロモーショングッズとホームページ制作をAdobeイラストレータ、フォトショップ等のアプリケーションを使用した演習する。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	2	ブランドマップ作成					ブランドコンセプト・ターゲットをマップにまとめる					
2	2	ブランドマップ作成					ブランドロゴ作成					
3	2	ブランドマップ作成					キービジュアルの作成					
4	2	プロモーショングッズ作成					DM作成					
5	2	プロモーショングッズ作成					名刺作成					
6	2	プロモーショングッズ作成					インビテーション作成					
7	2	ホームページ作成					レスポンスWEBサイトの調査研究					
8	2	ホームページ作成					調査研究した結果をマップにまとめる					
9	2	ホームページ作成					フォトショップを使用してカンパを作成する					
10	2	ホームページ作成					フォトショップを使用してカンパを作成する					
11	2	ホームページ作成					フォトショップを使用してカンパを作成する					
12	2	ホームページ作成					カンパに基づいたホームページ作成					
13	2	ホームページ作成					カンパに基づいたホームページ作成					
14	2	ホームページ作成					カンパに基づいたホームページ作成					
15	2	ホームページ作成					カンパに基づいたホームページ作成					
留意事項												
興味をもって課題練習に取り組み、操作が覚えられるまで繰り返し実践すること。遅刻・欠席(公欠の場合も)等で授業に遅れた時は、次の授業時間までに、必ず自習しておくこと。												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
Adobeイラストレータ、フォトショップを操作して、マップや商品提案ができる。マイブランドのホームページを作成することができる。				Appleコンピューターを使用した実技 口頭発表				定期課題		50%		
								小課題		50%		

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	4	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
D407	ビジネスコミュニケーションⅡ							15				
担当教員	杉山 晶				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	婦人服アパレルのニットデザイナー職を経てフリーランスデザイナーとして大手セレクトショップの企画デザインなど様々なデザイン業務に従事。イタリアのファッションスクールに留学し、訪米のデザイン発想のリサーチ手法を学ぶ。授業では、既存のデザイナーのデザイン発想を研究。様々な視点でリサーチし、クリエイティブなコレクションデザイン表現につなげている。										
講義目的												
就職活動対策 就職の為の書類選考課題、実技試験、面接時のプレゼンテーション対策。												
授業内容												
就職対策としてのリサーチ方法と企業提案の手法を学び、マップなどのヴィジュアル表現をして短時間で企画提案ができる能力を身につける。制作したマップに対してのディスカッション。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	1	就職活動にて活用する課題対策とは					リサーチの手法とトレンド分析の活用法					
2	1	トレンドキャッチキャッチと活用方法					シーズントレンドを MAP にて制作し講評					
3	1	トレンドキャッチキャッチと活用方法					マップを使用したスタイル画の早書き練習					
4	1	テイスト別 ジャンル設定とトレンド活用					ガールズ系ブランドにトレンドを組み合わせた表現					
5	1	テイスト別 ジャンル設定とトレンド活用					ナチュラル系ブランドにトレンドを組み合わせた表現					
6	1	テイスト別 ジャンル設定とトレンド活用					キャリア向けブランドにトレンドを組み合わせた表現					
7	1	書類選考 課題フォーマット					提出課題に使用するデザインがフォーマット説明					
8	1	就活用ポートフォリオ					就職用ポートフォリオ 内容確認					
9	1	テイスト別 早書き特訓					ガールズ系ブランド					
10	1	グループディスカッション					就職活動での注意事項					
11	1	テイスト別 早書き特訓					ナチュラル系ブランド					
12	1	グループディスカッション					面接での注意事項					
13	1	テイスト別 早書き特訓					キャリア向けブランド					
14	1	グループディスカッション					実技試験での注意事項					
15	1	まとめ					これまでの総括					
留意事項												
教材												
最終到達目標			学習法					評価方法及び評価割合				
就職活動での就職先課題作成の攻略と実技試験にて実践する。			事前に様々なリサーチを行いマップなどの制作物を作成。課題を使用しグループディスカッションをする。					取組姿勢		40%		
								提出物		60%		

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	4	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
	Final portfolio review 最終ポートフォリオレビュー							15				
担当教員	Oleg Mitrofanov (オレグ・ミトロファノフ)				科目区分	講義	○	演習		実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	2014年より、LCF、CSMを含む6つのカレッジで構成される国立ロンドン芸術大学で教鞭を採る。CSMのファッションコミュニケーション&プロモーション学士課程・責任者を務めた経験を持つ、欧州の第一線でファッション教育を行う現役指導者。また、専門分野「ビジュアルリサーチ」と「クリエイティブコンサルティング」においては、「アルマーニ」各種ライン、「シャネルビューティー」、「ワールド オブ インテリアズ」誌、パリ装飾芸術美術館の「ルイ・ヴィトン - マーク・ジェイコブス展」などの業務に携わるほか、ジュエリーブランドでブランドマネージャーも歴任。多彩な経歴と才能を持つ。										
講義目的												
今まで学んできたビジュアル構成力を生かし、マイブランドのコレクションをポートフォリオをブラッシュアップさせる。												
授業内容												
マイブランドのコレクションに基づいてポートフォリオを作成する。Oleg氏による直接レビューから毎回修正をおこなう。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	4	ポートフォリオについて ポートフォリオなさまざまな技法					ポートフォリオについての講義 さまざまなポートフォリオの見本から読み解く。					
2	4	デザインリサーチ ポートフォリオレビュー					最終デザインテーマに基づいたリサーチ Oleg氏から一人一人に向けてレビュー					
3	4	最終プレゼンテーション					最終ポートフォリオにまとめた物でデザインのプレゼンテーションをおこなう。					
4	3	まとめ					最終プレゼンテーションのフィードバック					
留意事項												
出席を重視し、欠席した場合は次回の授業までに課題を終わらせておくことが必須。												
教材												
最終到達目標			学習法				評価方法及び評価割合					
最終ポートフォリオをブラッシュアップさせ、世界で共通するポートフォリオを作成する。			Oleg氏から一人一人にアドバイスをし、最終コレクションのポートフォリオを作成する。				取組姿勢			30%		
							提出物/期限遵守			40%		
							習熟度(到達目標に対して)			30%		

学科名	スーパーデザイナー学科				コース名							
分類	必修		選択	○	配当学年	4	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
D408	海外留学英会話							15				
担当教員	杉山 晶				科目区分	講義		演習		実習	○	
実務経験のある教員等による授業科目												
講義目的												
卒業後の進路として、留学を希望する場合に必須とされる語学力の向上をはかる。												
授業内容												
聞く・読む、話す・書くといった英語コミュニケーション能力の向上。日常生活やグローバルビジネスにおける活きた英語の力を測定する世界共通のテストである TOEIC テストの対策を含む。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
<ul style="list-style-type: none"> ・文法、語彙、リーディング、リスニングなど ・日常英会話の実践(記述、会話) ・ファッション専門用語対応 ・プレゼンテーション対応 												
留意事項												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
TOEIC テストにおける、受講者各自の目標スコアの取得。				テキストやネイティブスピーカー講師による、リーディング科目対策、リスニング科目対策等				筆記科目		50%		
								実践科目		50%		